

<b>交渉情報</b>	<b>NO.106</b>	信越支社 支社長室 総務部
JP労組 信越地方本部	2013年6月6日	添付資料:4枚

## 「信越・100人プロジェクトX」の取り組みについて

(中央本部情報第29号・79号・141号関連)

信越支社支社長室総務部は、本日（6月6日）「信越・100人プロジェクトX」の取り組みについて地方本部に説明してきました。

本件は、現在日本郵政株式会社が主催し、社風改革の一環として実施している「JP100人プロジェクト」の補完・フォロー策として信越エリアにおいても、社風改革とともにフロントラインが抱える諸問題を改善するため、直接支社（支社長ほか幹部）へ提言できる双方向のコミュニケーションチャネルとしてプロジェクト立ち上げ取り組むこととしています。

取り組みの詳細について支社資料を参照してください。

メンバーの選考については、全職場で情報文書の「「信越・100人プロジェクトX」メンバー募集」のお知らせ（添付資料）を使用して社員周知し、社員から積極的な参加を促すようにさせました。

また、選考されたメンバーには、やらされ感のないようにするため、部会内周知や職場内周知等を行わせないように申し入れを行いました。

会議開催は、第1回目を2013年8月～9月に長野市の「信越郵政研修センター」で開催し、2回目以降についてはプロジェクトメンバーにアンケートを実施し、アンケート結果を参考にして開催時期や方法、場所を決定するとしています。

地方本部は、風通しの良い職場づくり、企業風土改革の取り組みは、支社管内のフロントライン社員の参画、意見反映が必要と認識することから本件を了としました。